

一、従業員へ工場用鎖ヲ承認ス

一、工場主ハ解雇手當トシテ一人ニ休金五十円ヲ支給ス

一、工場主ハ年議園ニ對シ同借金トシテ金三百十九円ヲ支給ス
但シ百九立円ハ昭和七年一月末日迄ニ支拂フコト

一、工場主ハ事業再開、楊合ハ伍意前従業員ヲ採用スル
コト

之に準一通の教訓也

コト

勞使第四七九號

昭和六年十一月二日

警視總監 高橋 守

6. 11. 6
3184

内務大臣 安達謙藏
社會局長 宮殿

解決

全号

矢崎毛絲工場勞動爭議二閱又ル

要旨
従業員一名、矢崎工場事業主慶繁にて十月廿二日工場ヲ閉鎖し従業員ハ始
郎ヶ谷等三事議起セリ、衣履硝子産業労働組合
標記工場ニ事議發生セシカ其ノ状況

記

一、發生ノ所 在原郡入新井町新井宿一〇〇番地
一、事業主側